

8月25日：VN指数は不安定な動きに (VN-Index -0.51%)

- VN指数は午前中から活発な取引となった。売買代金は午前中で9.7兆ドンに達していた。取引開始後はわずかに上昇していた。飲食料品、化学、建設資材などに資金が流入していた。
- しかし、すぐに売り圧欲は高まり、指数は下落に転じていった。
- その後も、売り買いは拮抗した動きとなったが、最終的には売りが優勢で、指数は下落して取引を終えた。
- 173銘柄が上昇、331銘柄が下落、71銘柄は変わらずだった。
- 流動性は前日比で増加し、売買代金は20.3兆ドンだった。

VN30指数は下げを主導 (VN30 -0.66%)

- 大型株で構成するVN30指数は7銘柄が上昇、23銘柄は下落した。
- 大きく上昇をしたのは、SAB (+1.8%)、FPT (+0.7%)、SSI (+0.6%) などだった。
- 一方、VHM (-2.3%)、CTG (-1.9%) が大きく下落し下げを主導した。

セクター・個別株の動き

- ロンタイン空港の入札関連で、大型受注を落札したVIETUR 連合のVCG (+2.2%)、CC1 (+2.7%)、PFC (+1.9%) などが上昇した。
- 増資を発表したCTD (+4.9%) は上昇した。
- 外国人投資家はホーチミン市場で2,343億ドンを買い越した。DXG (+3.9%)、DGC (+6.3%) に買いが集まった。一方、CTG、MWG、HPG、VPB、DPM といった銘柄が売られていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。